

欧州印刷業界 NEWS



- powered by drupa -

2013年1号（春）

早春の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。今シーズンは例年より寒く、『春の足音まだ遠し』といった気候が続いていたかと思えば、このところ急激に春めいて参りました。気象庁によれば、早いところでは3月17日に、東京地方も3月23日に桜の開花が予想されています。春本番が待ち遠しい今号では、以下のテーマを取り上げたいと思います。

- トレンド …… プリンテッドエレクトロニクス、包装印刷や3D印刷
- 業界・企業ニュース …… 独産業2013年見通し、印刷産業再編成の最新事例
- メッセ情報 …… IPEX、PACK PRINT ニュース、新コンセプト PEPSO 紹介

では、ぜひ最後までご覧ください。

第1部：トレンド

トレンド1：印刷業界も大注目「プリンテッドエレクトロニクス」

印刷技術を活用し、電子機器・部品を製造する『プリンテッドエレクトロニクス』分野は、日欧米間で開発競争が激化する一方、韓・台も猛追する、印刷・電子両産業が注目するキーテクノロジーです。ドイツも、『有機発光ダイオード(OLED)』および『有機太陽電池(OPV)』生産促進に、連邦教育研究省(BMBF)が1億8,500万ユーロ(約227億円に相当)以上を拠出、また2006年以降の合計投資額が11億ユーロ(約1351億円に相当)にもものぼるなど、『プリンテッドエレクトロニクス / 有機エレクトロニクス』分野への投資は非常に活発です。手厚い公的な支援を背景に、ザクセン州にあるノバレッド社(Novaled)や、ヘリアテック社(Heliatek)は、『プリンテッドエレクトロニクス / 有機エレクトロニクス』の最先端を担う企業へと成長をとげ、今ではOLEDおよびOPV分野で世界をリードしています。

コストを抑え、環境に優しい製造法としても導入・実用化が進む『プリンテッドエレクトロニクス』は、市場調査会社IDTechExによると、およそ6億米ドル(約565億円に相当)

とされる 2011 年の市場規模が 2022 年までに 450 億米ドルに達し、その有機・無機材料の市場シェアはおよそ半々となる、と見込まれています。電子産業にとっては新たな高付加価値製品の開発、印刷産業にとっては印刷法・インクのさらなる進化をもたらす『プリンテッドエレクトロニクス』は、いよいよ爆発的な飛躍に向け機が熟したと言えます。ますます、各国・各リーディング企業の今後の動向が注視されます。

出典：2012 年 12 月 4 日付ドイツ貿易・投資振興機関 (GTAI) リリース、
SEMI 通信 2012 年 1 月号記事、2013 年 1 月 10 日付 News2u.net

トレンド2：成長をみせる包装印刷

新聞、雑誌などの印刷が減少しているのは日欧米共通ですが、成長分野もあります。それは『包装印刷』です。ドイツ機械工業連盟 (VDMA) 印刷・製紙機械工業会 Dr. ヘーリング 専務理事によると、独印刷機械メーカーはこれからますます包装印刷に力を入れていく、とのこと。包装紙の加工により、製品の高級感がさらにグレードアップされるため、特に中産階級が増大傾向にある発展途上国でマーケットの拡大が期待されています。包装印刷の重要性については、独ハイデルベルグ社も今年に入って 20 ページにおよぶ『包装印刷白書』を作成、発表しました ([テキスト](#)は残念ながらドイツ語です…)。

出典：2013 年 2 月 8 日付 VDI-Nachrichten 誌、
2013 年 1 月 16 日付 Verpackungsrundschau 誌、<http://www.heidelberg.com>

トレンド3：3D印刷

昨年の[欧州印刷業界 NEWS](#) でもふれましたが、3D 印刷への関心がますます高まっています。すでに普及している産業用 3D 印刷は、試作品の作製に使われてきましたが、現在はダイムラー、シーメンスなどの大手が研究・製品開発のため、頻繁に利用しています。それだけではなく、3D プリンターも価格的にリーズナブルになったため、家庭用モデルも登場してきました。

昨年夏には、英国エクセター大学が 3D 印刷を食品分野へ応用した『食品印刷 (=Food Printing)』を発表、話題をさらいました。お菓子の『印刷=製造』は第一歩に過ぎませんが、将来的には個別の特別なニーズ・味覚にあった食品製造も実現可能な技術と言えます。例えば、世界の人口増加がもたらす食糧・栄養不足解消の一手として、注目される微細藻類を摂取しやすい栄養剤に加工、あるいは、子供、高齢者、妊婦、患者、スポーツ選手など、それぞれに対応した栄養食品のオーダーメイド、といったことが期待されます。

出典：2013 年 1 月 28 日付 Welt 誌、<http://emps.exeter.ac.uk>

第2部：産業・企業ニュース

ドイツ企業の景況感と国家財政

28,000もの企業を対象にドイツ商工会議所本部（DIHK）が実施したビジネス環境と評価に関するアンケートによると、前回の2012年秋に比べ、多くの企業がビジネスをより楽観視しているとともに、輸出への期待が強くなっていることが浮き彫りとなりました。一方、リスクとして『ユーロ高』を挙げた企業は、驚くことにわずか10%にとどまっています。

昨年のドイツ実質経済成長率は0.7%と発表されています。連邦政府はおかげで国の借金を、2012年初見通しを下回る額におさえることができました。また、その好調な経済環境を背景に、2013年には新規求人が150,000件と見込まれています。

出典：2013年1月16日・2月13日付FAZ誌
2013年2月13日・12日付Handelsblatt誌

印刷業界は悪化

印刷業界は、残念ながらドイツ全体の景況感と異なります。統計局が2013年1月に公表したデータによると、昨年の売上高は前年比1.6%減、とのこと。そのため、ifo経済研究所が発表した印刷業界の経済指数が、本年第1四半期に変わらず良くなかったことは、驚くべきことではありません。第2四半期についても、ドイツ印刷業界は景況を懐疑的に判断しているようですが、他業種同様、ドイツ国外での売上に期待しています。

出典：2013年2月7日付Stuttgarter Zeitung誌、
2013年1月31日付www.bvdm-online.deサイト

ハイデルベルグ社は業績改善、黒字に

ハイデルベルグ社は、2012年10月～12月期に、前年同期比8.9%増となる6億8,730万ユーロ（年末時点でおおよそ781億円に相当）の売上高を実現、税引後利益も大幅に改善し1,550万ユーロ（同17億6,100万円に相当）に達しています。ゲーロルト・リンツバッハCEOは、『業績改善に向けての最優先課題は、コアビジネスを採算が取れる状況にもっていくことと考え、弊社の戦略を今一度見直した。例えば、10年以上経ってはじめて利益が見込める長期的視点に立ったプロジェクトをひとまず休止、あるいは中国で製造した印刷機械を第三国へ輸出、などコスト削減に努める一方、ハイデルベルグ製品・ブランドイメージを劣化させない顧客対応、弊社従業員の労働意欲をかきたてるなど、複雑かつ総合的な意思決定が要求されるが、我々は着実に歩を進め、喜ばしい結果を生み出すことができた。』と述べています。

出典：2013年2月8日付FAZ誌・Handelsblatt誌

業界再編成：ドイツのキヤノン社

キヤノン社は、英投資ファンド『オービス社』とオセ社普通株式取得合意が発表された 2011 年 12 月 22 日以降、ドイツの関連会社でビジネス統合が進んでいます。昨年 10 月 1 日にはキヤノン在独法人が OCE 在独 2 法人を買収、社名を「Canon Deutschland GmbH」とするほか、再編にともないリストラを進め、従業員数を 140 人程度削減予定、と発表されています。

出典：2013 年 2 月 1 日付 www.print.de サイト

第 3 部：メッセ情報

新コンセプト「PEPSO」始動！！

印刷業界を代表する drupa を主催するメッセ・デュッセルドルフは、産業のキーとなる生産財メッセも多数運営しています。そこで、今号でも話題にのぼった「プリントドエレクトロニクス」と生産財メッセを融合させ、新たなポータル「[PEPSO – Printed Electronics Products and Solutions](#)」を立ち上げました。ここでご覧になれるメッセ・デュッセルドルフの業界専門見本市は、ガラス・ソーラー業界（[glasstec/solarpeg](#)）、医療技術（[COMPAMED](#)）、流通（[EuroCIS/EuroShop](#)）、プラスチック（[K](#)）、包装（[interpack](#)）そして印刷（[drupa](#)）です。

本ポータルでは、業界の最新動向が把握できる情報はもちろん、プリントドエレクトロニクスに携わる企業も検索でき、ご関心のある方は、その検索エンジンに貴社のデータを登録することもできます。ぜひご利用ください。



IPEX 2014 最新情報

来年 3 月ロンドンで開催される IPEX 2014 に、ランダ社が出展を見合わせる事が明らかとなりました。アグファ、小森コーポレーション、ゼロックス、ハイデルベルグ、ヒューレット・パカード各社（50 音順）も、すでに出展見合わせを表明しており、加えて会期も 8 日間から 6 日間へと短縮されると発表されています。



[PACK PRINT INTERNATIONAL 2013](#) が 8 月末にタイ・バンコクで開催 2007 年にスタートし、充実したメッセとして業界から高い評価を得ている「PACK PRINT INTERNATIONAL – アジア国際包装・印刷機材展」が、近年その存在感を急激に増している東南アジアはタイ・バンコクで

開催されます。現在、ご出展申込をお受けしております。詳細は、[公式ホームページ](#)あるいは[弊社へお問い合わせ](#)ください。

JGAS 2013に出展します！！

本年10月に東京ビッグサイトで開催される「JGAS 2013 – 国際総合印刷機材展」にインフォメーションブースを設け、drupaをはじめ関連の業界専門見本市をご案内します。皆さまのお越しをお待ち申し上げます。



欧州印刷業界 NEWS2013年1号は、いかがだったでしょうか？ご意見やご要望をお聞かせいただけましたら幸いです。

【発行】(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

【編集 担当】メルケ・橋木【メッセ担当】橋木

info@messe-dus.co.jp ・ www.messe-dus.co.jp ・ <http://drupa.messe-dus.co.jp>

「欧州印刷業界 NEWS」ご不要の方は、恐縮ですが「欧州印刷業界 NEWS 送信不要」とinfo@messe-dus.co.jpへご連絡をお願い致します。本ニュースレターの掲載情報は発行日現在のものであり、予告なく変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。